令和8年度(第65回)農林水産祭参加表彰行事農林水産大臣賞選賞審査報告書補完資料

整理番号		※農林水産省で記入
都道府県名		
提出年月日		

○ 農産・畜産、園芸部門共通

部門【該当部門に○】	☐ 農産・畜産	☐ 園芸

種目【該当種目に○】	☐ 産物	☐ 技術・ほ場	☐ 経営	☐ 女性の活躍

「女性の活躍」選賞審査希望	☐

※「女性の活躍」での審査を希望する場合は【 】に○を記入の上、別紙様式にも記入してください。

★夫婦連名の場合でも、女性(配偶者等)の貢献度が高い場合は「女性の活躍」選賞審査をご検討ください。

品目			
表彰行事名			

(ふりがな) 受賞者(団体)名	えんげい たろう 園芸 太郎	性別	男 ・ 女 ・ その他
	えんげい はなこ 園芸 花子		

※夫婦連名での受賞の場合、上段に主たる経営者の、下段に配偶者の氏名を記入。受賞者が団体の場合は、上段に「団体名(代表 ○○ ○○)」と記載。

※性別について、受賞者が団体の場合は代表者の、受賞者が夫婦連名の場合には主たる経営者の性別に○。

個人・団体の別【該当に○】	個人 ☐	団体 ☐	団体構成組合員数(人)		※団体・法人の場合

代表者氏名		団体・法人における役職・担当等		※団体・法人の場合

生年月日	昭和○○年○○月○○日	年齢 (R8/7/1現在)	○○
生年月日(夫婦連名の場合) ／ 設立年月日(団体の場合)	昭和△△年△△月△△日		△△

※夫婦連名での受賞の場合、2段目にも生年月日・年齢を記入。受賞者が団体の場合は、生年月日の欄は代表者の生年月日を記入。

郵便番号		住所(所在地)	

ホームページアドレス	http://	※HPを開設している場合

地域指定 ※【該当する全てに○】	振興山村 ☐ 全部・ ☐ 一部	☐ 過疎	☐ 半島	☐ 離島
	特定農山村 ☐ 全部 ☐ 一部			

後継者の有無		後継者の年齢		経営移譲の有無	
認定農業者認定の有無		認定年月日	年 月 日	青色申告の有無	
総合化事業計画の認定の有無		認定年月日	年 月 日		

注1: 後継者とは、受賞者との続柄等に関わらず、経営を実質的に継承する者を指す。後継者の年齢は7月1日現在の年齢。

注2: 認定農業者とは、農業改善計画を作成し、地域の担い手として市町村に認定された農業者をいう。(根拠法: 農業経営基盤強化促進法)

注3: 総合化事業計画の認定とは、農林漁業者等が6次産業化に関する総合化事業計画を策定し、国の認定を受けたものをいう。(根拠法: 六次産業化・地産地消法)

家族協定の状況	家族への報酬の有無		家族報酬月額(千円)		※個人の場合
	農休日設定の有無		年間農休日(日)		

～省略～

(7)経営・技術の特色等

①経営に対する理念・信条など

(記入する内容の例)※可能な限り、具体的に記載をお願いします。
●農業経営における理念や信条、生産している品目の栽培において大事にしていることについて、記載してください。
(家族経営の場合は夢や理想とするあり方など)

②経営の特色(農地の取得ほか規模拡大の経過、他農家との連携、簿記記帳、販売戦略、経営移譲、複合経営等)

(記入する内容の例)※可能な限り、具体的に記載をお願いします。
●生産している品目・品種とその特色、特徴的な取組(生産面・販売の両面)などについて、記載してください。
・以前は〇〇と△△品種を主体とし生産していたが、より食味が良く収量の優れる□□品種の栽培に着手し、規模拡大を図った。
・品質の低い産物を活用するため、市場出荷のみならず、ジュースやゼリーなど加工品の生産出荷をしている。
・観光農園として〇月～△月の間営業している。 など
●販売戦略(卸売市場出荷以外の販売チャネルの確保やブランド化・有利販売の方策等)や複合経営等の経営安定化にむけた取組、農地の取得ほか規模拡大の経過、地域における他農家との連携、後継者育成にむけた取組などについて、記載してください。
・卸売市場出荷の他に、〇〇へ直販や契約取引を実施することで、相場に左右されない収益源を開拓している。
・出荷規格の見直しによるブランド化を図り、有利販売に成功。他の産地よりも〇〇%程度の高単価を実現している。
・加工・業務用への転換を進め、〇〇年には〇〇t程度の出荷実績がある。生産～加工までを自社にて一貫して行っている。
・両親の農地を受け継ぎ、栽培品目を増やしながら農地を拡大。〇〇年に経営を拡大化するために△△会社を設立。
・JA〇〇と連携し、情報交換や講習会など技術研鑽を行っている。△△県研究会と連携し、官民一体で取り組んでいる。 など

③技術の特色(先進機器の導入、省力化、低コスト化、高品質化、環境保全への取組等)

(記入する内容の例)※可能な限り、具体的に記載をお願いします。
●品種改良や土壌改善などの栽培技術における特色や、機械導入による省力化・低コスト化の取組、品質向上や環境保全への取組などについて、記載してください。
【花き】
・MPS(Milieu Programma Sierteelt =人にも環境にも配慮した花き認証システム)等の認証を取得するなど、環境保全の取組を行っている。 など
【野菜】
・播種定植や収穫などにおける機械化やスマート農業の導入など、労働時間の短縮に努めるとともに、品質向上に努めている
・GAPなど、有機農業の取組を行っている など
【果樹】
・早生、中生、晩生品種を栽培し、労力分散を図っている。
・省力化のため、スプリンクラーで防除を行っている。
・〇〇を使用し、高品質化を図っている。 など

④地域に対する貢献(地域における位置づけ、他農家・地域に与える影響等)

(記入する内容の例)※可能な限り、具体的に記載をお願いします。
●地域の活性化につながる取組、地域他農家への普及性や他産地へ波及効果などについて、記載してください。
・〇〇の講習会にて、ほ場の提供や、技術の共有を行っている。
・(観光業や加工業で)地域雇用の創出や、(品種、農園の)ブランド化で、地域活性化に貢献している。
・〇〇の取り組みは、△△地域の□□栽培での経営のモデルケースとなっている。 など

⑤女性の活躍状況(女性が働きやすい環境整備、女性の積極的な登用、女性の事業発展への貢献、波及性・普及性等)

※「女性の活躍」選賞審査希望の場合は、別紙様式に記載。

※就業規則、家族経営協定、役員名簿等、女性の活躍状況が分かる資料を添付すること。

⑥将来の方向(次世代への継続性、今後の予定等)

(記入する内容の例)※可能な限り、具体的に記載をお願いします。

●経営に対する理念や信条、経営・技術の特色等を受け、今後の事業展開や方向性(生産拡大等の意向・意欲、新たな品種・技術の導入、新たな販路やマーケットの開拓・商品化の取組など)について記載してください。
また、後継者確保の取組や、産地の持続可能性についても、必ず記載してください。

⑦過去の農林水産祭参加表彰行事における受賞歴

受賞年月日	行事の名称	賞の名称	備考

注1:天皇杯等三賞についても、受賞歴がある場合は記入。

注2:親子等に同賞の受賞者がいる場合には備考欄に氏名及び続柄を記入。

主催団体担当者 連絡先	所属	〇〇協同組合連合会事務局	
	担当者氏名		
	電話番号	( ) -	FAX( ) -
	E-MAIL		

都道府県担当者 連絡先	所属	〇〇都道府県 〇〇〇部 〇〇〇課 〇〇〇係	
	担当者氏名		
	電話番号	( ) -	FAX( ) -
	E-MAIL		

本補完資料に関するお問い合わせ先: 主催団体担当者 ・ 都道府県担当者

※該当者に○を記入